発言者	発言内容
	本日の欠席は内藤委員と、江刺委員です。
	出席が3名ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条3項で定められております過半数を超えているため、成立といたします。
	本日の会議は、議案1件、報告1件となっております。
	よろしくお願い申し上げます。
	1ページ目を御覧ください、行事経過報告です。
/\ \\ \\ <del>\\</del>	社会教育課や図書館のイベントがたくさんありました。
谷川教育長	主なところを申し上げます。
	11月7日に管理職員人事協議がありました。毎年恒例ですが、管理職員の人事協議を行いました。12月には一般の職員の人事協議が行われます。
	11月13日のオホーツク管内市町村教育委員会協議会教育長部会役員会ですが、18年間、遠軽町教育委員会の教育長をされていた河原教育長が10日付でご退任となりまして、管内の会長を
	ずっとされており、管内の体制自体を見直さなくてはならなくなり、これからの役員対策を話し合ってきました。
	明日以降の行事予定ですが、また同じようにですね、各種イベントがございます。
	11月20日、学校視察があり、浜佐呂間小学校でPTA連合会教育懇談会がございます。
	11月21日、毎年恒例の中学校3年生との懇談会があります。町長と教育長が、中学生からのからの質問にお答えするものとなります。
	12月2日、ジョイントコンサートが開催されます。昨年は中学校と高校生のみでしたが、役場の職員や、かつて佐呂間中学校や佐呂間高校に縁のある方々にも声掛けをさせていただき、ま
	さに町全体で開催するようなコンサートとなっております。
	お時間ありましたら、ぜひお越しください。
	12月8日、オホーツク管内特別支援教育研究大会があります。
谷川教育長	国立特別支援教育総合研究所という研究機関の発達障害の研究員を3月までずっとされていて、現在大学の教授をされている先生にお越しいただき、講演いただくものです。
	12月13日、議会が始まります。毎年恒例ですが中学生が議会を傍聴いたします。
	1月7日、20歳の成人式があります。
	主なものだけではありますが、以上となります。
	ご質問などはよろしいでしょうか?
委員全員	大丈夫です。
谷川教育長	ありがとうございます。
	本日、議案が1件、報告事項が1件となっております。
	議案第1号、令和5年度の要保護及び準要保護世帯の認定についてでございます。
	こちらは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 14 条第 7 項の規定に基づきまして非公開といたしたいと思いますが、よろしゅうございますでしょうか。
委員全員	はい。

	(非公開)
	続きまして、報告事項でございます。
谷川教育長	報告事項1、令和5年度全国学力学習状況調査の結果分析についてです。
	こちらについては、野村指導主事からご説明をお願いいたします。
	報告させていただきます。
	9月の持ち回りの教育委員会の際に、調査結果をご報告させていただいていたわけですが、今回は「領域別」と「無回答率」について分析いたしました。
	6ページをご覧ください。小学校6年生の国語についてですが、「領域別」を見ると過去2年間の結果では「書くこと」について大きな課題でしたが、今年度は全国平均を5.7ポイント上
	回る結果となり、大きく改善を図ることが出来たと思います。
	また、無回答率では、「短答式・記述式」についての課題が見られていましたが、今年度は無回答率が10%以上であった問題が1問と、こちらも大きく改善を図ることができました。
	7ページ、算数になりますが、過去2年間では「図形」において、全国との差が10ポイント以上あり課題でしたが、今年度は差が3.6ポイントまで縮めることができました。無回答率で
	は、昨年度は10%以上あったものが16問中12問あったものが、今年度は1問となり、大きく改善を図ることができたと思います。
	8ページをご覧ください。中学校の国語になります。
野村指導主事	領域別では過去2年間の結果では、「書くこと」について課題がみられたが、今年度も改善まで至りませんでしたが、「ことばの特徴や使い方」「情報の扱い方」「話すこと」について
	は、全国平均を上回る結果となりました。無回答率では、過去2年間「短答式」「記述式」に課題がありましたが、残念ながら今年度も改善には至りませんでした。
	9ページの数学ですが、「領域別」において、過去2年間の結果では、特に「図形」について課題がみられましたが、今年度も改善に至りませんでした。
	また、「関数」「データの活用」についても全国との差が大きくなってしまいました。
	無回答率では、過去2年間の結果では、「短答式」「記述式」について課題がみられましたが、今年度も改善にいたりませんでした。また、無回答率が10%台の問題が15問中7問あ
	り、小学校を含めた既習事項の定着の確認と、その結果を受けての手立てを講ずる必要があると言えます。
	最後の英語になります。英語につきましては、4年ぶりの実施ということで過去のデータが令和1年度ということと、問題の傾向が大きく変わっていて、なかなか比較することが難しい面
	もありますが、領域別では今年度は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」について課題がみられました。「話すこと(やり取り・発表)」については、全国平均と大差はありませんでし
	た。
	無回答率では10%台1問、20%台2問、40%台2問という結果でした。「短答式」「記述式」については、全問が10%以上の無解答率でした。また、40%台の2問はいずれも
	「記述式」で、「選択式」「記述式」については、全国との差はあまり大きくありませんでしたが、「記述式」においては全国との差が大きかったです。話すことにつきましては、今年度
	初めての実施ということになりましたが、全てにおいて全国を下回る結果となりました。特に記述式では、全国との差が大きかったと言えます。
	今年度、様々な視点から全国学力・学習状況調査の結果を分析してきましたが、調査対象が毎年違うため、一概に今年度の結果が全てということではありません。佐呂間町の場合、公費
野村指導主事	で小学校1年生を除いて全員が毎年「標準学力検査」を実施しておりますので、児童生徒一人一人について、経年変化を見取ることができます。結果の分析と、その結果に基づいた個に応
	じたきめ細やかな指導が大切になってきます。
	各学校においては、校内研修や授業改善を含め課題解決に向けて取り組んでいますし、タブレット端末の活用についても、国語や算数・数学など体育や音楽等の時間を除いて、1時間の授
	業の中で必ず活用する場面など、学校訪問の際にも見受けらますので、次年度以降の課題改善に期待しているところです。
	'以上です。
谷川教育長	ありがとうございました。
пшхнх	ただいまの報告につきまして何かご質問等あればお願いします。
平戸委員	今日、学校訪問でICTタブレットや電子黒板、そしてきめ細かな学習の姿を見ることができ、とても良かったと思います。
十尸发貝	ですので、家庭での学習の状況について、以前と変わったところなど、現状どういった状況なのかについて把握していますでしょうか。

委	員さんおっしゃる通り、当初は課題としてタブレット端末の活用には、至らぬ部分がありました。
	かし、町として、eライブラリおよび小学館ドリルを、タブレットに入れたことで、先生方も意識してタブレット端末を活用した家庭学習を課題に出すといったことに、努力していると
2	ころであります。
野村指導主事た	:だ、あまり家庭学習を行う場面を見ていないという保護者もいらっしゃいます。
7	ずすが、そもそも長時間タブレット端末を使って学習をするような課題の設定ではないので、保護者の方が見ていないところでも、児童たちは課題自体はきちんと取り組んでいるものであ
l)	ります。
以	<b>以上です。</b>
平戸委員あ	らりがとうございます
私	なも今日、学校訪問に行かせていただいて、今いろいろ見させていただきましたが、本当に校長先生、教頭先生、先生の皆さんがたいへん工夫を凝らして、ICTも活用されて、子供たちの
市村委員 頑	現張りもよく見ることができました。
学	台力学習状況調査でも、点数としては表れていないかもしれないけれども、頑張りが見て取れて、分析自体も緻密で、大変関心いたしました。
あ	らりがとうございます。
IC	CTの活用については、毎月毎月の校長教頭会で、どの学校がどれぐらい活用しているか学年ごとのデータを出して把握しております。
E	ごれぐらいドリルに取り組んでいるかを把握しておりまして、それにより「もう1問頑張ってみない?」といった形で対応をしていただいておりまして、ぐっと使用頻度が高まってきまし
t-	
今  谷川教育長	。 全中には全ての学年が毎日タブレット端末を持ち帰れるようになります。
<del>                                    </del>	(佐呂間小学校の1・2年生だけがまだ持ち帰れていませんが、しっかり計画しておりまして、持ち帰っても使わないと意味がありませんので、まずは使い方についてしっかりと理解をして
賞	<b>責う形で取り組んだ上で、今年中に全員が毎日持ち帰りということになります。</b>
誘	§惑の多い中でどうやって学習習慣の定着を図るかはなかなか難しいですが、学習の見える化によって友達同士刺激を与えながら、自分も少し頑張ってみようだとか、影響があるかと思
しい	います。
や	っはり、調査を行うと昨年と比べる形になりがちですが、学年を比べるのではなく、経年でそれぞれどういった伸びがあるのかが一番大事なところだと思います。
谷川教育長他	とにご意見・ご質問はないでしょうか?
委員全員は	tu.
あ	らりがとうございます。
谷川教育長	れでは報告1を終わらせていただきます。
続	たきまして、その他について社会教育課長よりお願いいたします。

その他、社会教育課から武道館・温水プールで令和5年10月1日から31日の間で実施いたしました令和6年度からの武道館・温水プールの開館時間変更(案)に伴うパブリックコメントにつ いて、結果が纏まりましたので御報告いたします。

別途資料1を配布しておりますのでこちらをご覧ください。

今回のパブリックコメントは、武道館・温水プールスターの温水プールエリアの平日、午後8時以降の利用、及び火曜日から金曜日が祝日である時の夜間の施設利用が極めて少ない状況に あり、光熱水費の価格上昇に伴い運営コストも近年大幅に上昇していること。さらに、安全な施設運営に欠かすことのできないプール監視員の安定的な配置が今後も必要であることなどの 理由から、開館時間を変更したい旨の案をお示しパブリックコメントを実施いたしました。

変更案といたしましては、平日、火曜日から金曜日の温水プールエリアの開館時間を開館する時間は午後1時又は学校プール授業期間は午前10時からと変更はございませんが、閉館する時間を午後9時から1時間早く午後8時とすること。

次に、火曜日から金曜日が祝日にあたる時の武道館・温水プール全館の開館時間を、現在、午前10時から午後 9 時までとなっておりますが、土・日の開館時間に併せた午前10時から午後 5 時までとすることについてパブリックコメントを実施いたしました。

| 結果としては、7名の方から御意見をいただき、内、今回の趣旨にあった開館時間変更についての御意見は5件、その他の御意見は2件となっております。

いただきました御意見は開館時間に伴うもの、その他の御意見として整理させていただいております。

詳細について読み上げは省略させていただきますが、記載内容の概略として、別紙資料1の2ページをご覧ください。

開館時間変更案に御意見概要の御意見①は、プールエリアの午後8時閉館には御理解をいただいておりますが、開館時間を午前10時から1時間早く9時からだとうれしいとの御意見でご ざいます。

回答としては、変更については温水プールエリアのみの変更であること、また、午前10時からの開館については、現在、お客様が安全に御利用いただけるよう清掃、施設のメンテナンス、冬期機関の除雪等に要する時間であることを御理解いただくよう回答いたします。

同じく御意見②は、プールの午後 5 時以降閉館には理解できるが、更にトレーニングルーム、武道館も午後 5 時に閉館することはやめていただきたいという御意見でございます。 回答としては、プールエリア以外は閉館時間に変更がないこと、さらに火曜日から金曜日が祝日に重なった場合は、土・日に併せた全館午前10時から午後 5 時までの開館時間に変更する ことを検討している旨回答いたします。

次に3ページをご覧ください。

同じく御意見③は、開館時間を短くすることに御理解いただいておりますが、プールを御利用する際、毎時50分から10分間の休憩時間を設けておりますが、これをなくしてほしいとの御 意見でした。

回答としては、プールの休憩時間は利用者の皆様が安全に利用できるよう水面・水中・水底の安全点検を実施していること。また、体調管理の観点からも必要な時間であることを御理解い ただくよう回答いたします。

同じく御意見④は、開館する時間を13時ではなく、14時でもいいのでは?また、とでも快適に管理が行き届いているプールですとお褒めの御言葉を頂いております。

┃回答としては、今回の変更案について御説明し御理解いただくよう回答いたします。

次に4ページをご覧ください。

同じく御意見⑤は、プールエリアの午後8時閉館には御理解をいただいておりますが、利用者を増やすこと、その為に年間を通した教室の開催や大人向けのスイミング教室の再開。健康な人が減ると医療費が増える。高齢者が利用しやすい施設や健康のために使える施設であってほしい。

また、指導できる職員が不足しているのでは等、様々な御意見をいただきました。これについては、否定的なものではなく武道館・温水プール「スター」を本当に良い施設にしたいという プラスの御意見と理解しております。

回答としては、現在行なっている教室、施設利用の広報強化、町民のニーズを把握しながら施設運営と事業展開、更に利用者拡大を目指しつつ、職員の指導技術の向上にも努めていく旨を 回答いたします。

## 大谷課長

## 大谷課長

次にその他の御意見として5ページをご覧ください。 御意見①は、ロビースペースのカフェ化について御提案をいただきました。 理由としては、佐呂間町にはカフェが無く気軽に会える場所がなく営業時間が長いので需要を満たせるのでは、また、文化交流拠点として様々なイベントができないかなど御提案をいただし いております。 回答としては、スターで実施してきた事業においてカフェスペースを設け参加者同士が交流できる場を設けたが、新型コロナ流行後休止していること、今後再開を検討し、文化交流拠点施 |設としての活用は今後の参考とさせていただく旨を回答いたします。 同じく御意見②は、長年御利用いただき、プールは身体にいいと御自身の体験をいただきました。 | 回答としては、今後も安全で快適な施設運営に努めていくことを回答いたします。 以上、7件のご意見をいただき、頂いたご意見には大変感謝申し上げ、施設を応援していただいているものとして受け止めさせていただき、これらを踏まえて、令和6年度から武道館・温 大谷課長 |水プールの開館時間を平日、火曜日から金曜日の温水プールエリアは、開館時間を午後1時又は学校プール授業期間午前10時から午後8時までとし、火曜日から金曜日が祝日にあたる時 は全館、午前10時から午後5時までに変更することで事務を執り進めてまいります。 なお、今後のスケジュールといたしましては、 12月に議会、産業文教常任委員会に御報告、報告後、ホームページ掲載 1月号夢通信掲載。 |1月教育委員会に規則改正を議題として御提案| 2月OR3月夢通信に開館時間変更掲載 の予定でございます。 以上、令和6年度からの武道館・温水プールの開館時間変更(案)に伴うパブリックコメントの結果についてご報告いたします。 『次に、別途配布しております資料、終了事業等及び開催予定事業について御報告いたします。 |まず始めに、終了事業等についてです。 大谷課長 屋外体育施設利用中止については、今年度の屋外体育施設は、4月22日にオープンし、11月5日(日)まで、利用人数等につきまして現在、集計中でございますが、多くの町民の皆様に 御利用いただきました。 次に、開催予定事業でございます。 佐呂間町子育て講座「かぼちゃで簡単クッキング」については、佐呂間町家庭教育推進会議と佐呂間町委員会の主催で、地域の特産品を生かした料理を学び、食すことで、地域の食材の 良さに気付きを理解し、食文化継承を図ることを目的に開催いたします。今回、佐呂間町の特産品である「かぼちゃ」を使って佐呂間町農協女性部様に講師をお願いし開催します。当日 は「かぼちゃのポタージュ」と「かぼちゃ団子」を調理しおいしく食べたいと思っております。 |第2回JOINT CONCERTについては、佐呂間中学校吹奏楽部と佐呂間高等学校吹奏楽局の主催となりますが、12月2日(土)、町民センターで15時30分開演、16時開場で開催されます。 |当日は、現役の部員、局員の他OB、OG等も参加予定でございます。 また、チラシを配布しておりのでご覧ください。デザインは佐呂間高校生の伊奈るねさんによるものです。 |次に、音届けコンサートについてついては、佐呂間高校との共催で毎年実施しているコンサートとなりますが、今回は12月15日(金)に、4名のゲスト演奏家をお迎えし佐呂間高等吹奏 大谷課長 楽局と一緒に佐呂間小学校、佐呂間高等学校、町民センターで演奏いたします。 当初、中学校でも演奏を予定しておりましたが、会場の都合により中学生は高校に移動し高校生と一緒に鑑賞いたします。 |また、ゲスト演奏家は佐呂間高校の橋本先生のご尽力により今回3回目となりますが、札幌大谷大学芸術学部音楽科 河野泰幸准教授。同校の卒業生でこちらも昨年に引き続き2回目に なりますがファゴットの清水彩会さん。 |その他、同大学の卒業生のオーボエ奏者の阿部さん、そして、フルートに 佐呂間町出身の同大学の4年生石川陽捺さんをお招きして開催いたします。 次に、令和6年 二十歳の成人式については、令和6年1月7日(日)町民センターにおきまして14時30分から開催いたします。現在のところ対象者は42名で、式典参加への御案内、取 りまとめを行っております。

式典当日は、大変お忙しいことと存じますが、委員各位にも御出席賜り新成人の門出をお祝いいただければ幸いです。

大谷課長	なお、出欠につきましては近くなりましたら確認させていただきます。
	社会教育課から以上でございます。
谷川教育長	ありがとうございました
	只今のご説明について、ご質問等ありましたら、お願いいたします。
	武道館・温水プールスターは大変素晴らしい施設だと思っています。施設はきれいで、スタッフの方もたいへん親切で、私自身はとても利用しやすいと感じております。
市村委員	ただ、プールについて、ハードルが高い・少し敷居が高いといった意見が2件ほどありまして、大変素晴らしい施設ですので、少々もったいないなと感じてしまいますが、なにかプールに
	行きやすくなるような対策といったものってされているのでしょうか。
	年々、新規の利用者が減っているというのは体感として感じております。
前副館長	幼児から大人まで、水中運動の教室など、色々と行ってはおりますが、プールを全く利用したことがない人が新規で利用するとなった場合は少しハードルが高いのかなと感じます。
	コースによって、泳ぐコース、途中で足をついても良いコース、歩くコースなど分けております。
谷川教育長	そこをもっとアピールできたら良いですね。歩いてもいいんだと、上手じゃなくても利用しやすいものになっているとアナウンスするのも良いですね。
<del></del>	歩くコースがあることは知っておりましたが、このパブリックコメントにあるような、膝のリハビリに利用される方がいるのは知りませんでしたので、こういった体験者の方の貴重なお話
市村委員	などはなにかアピールにつながるのかなと思います。
公川教玄트	貴重なご意見ありがとうございました。
谷川教育長	他にご質問はありませんでしょうか。
委員全員	大丈夫です。
谷川教育長	ありがとうございます。
	以上をもちまして、すべて終了いたしましたので第12回委員会を終了いたします。
	本日は学校訪問に続きまして、長時間ありがとうございました。